

南アルプス南部光岳森林生態系保護地域(静岡) 生態-7

管轄森林管理局・署	関東森林管理局 静岡森林管理署
所在地	静岡県 榛原郡 川根本町
面積	2944.50ha
設定年	1990(H2)年
保護林の概要 (設定目的)	南アルプスの最南端に位置し、光岳をはじめ、中ノ尾根山等2000mを超える一帯は、本州中部の太平洋側における山地帯から高山帯に至る典型的な垂直分布が残されている地域である。このブナ帯上部から亜高山帯に至る天然生林が広がる原生林地帯は、原生自然環境保全地域に指定されている等、森林生態系保護地域として後世に伝えていくにふさわしい森林である。このため、これらの原生的な森林生態系を保存することにより、自然環境の維持、動植物の保護、遺伝資源の保存、森林施業・管理技術の発展、学術研究等に資するため設定する。



モニタリング調査概要

実施年度	2008年、2012年(資料調査)、2023年(資料調査)
調査項目	資料調査、聞き取り調査等
調査手法	2008年の第1回モニタリング調査にて、シラビソトウヒ群落、ハイマツ群落、シラビソトウヒ群落の3地点で調査プロットが設置され、樹木の生育状況の調査を実施している。以降は保護林範囲内への到達が困難な状況のため現地調査が実施できず、2023年は衛星画像等による資料調査、管轄の森林管理署、事務所に聞き取り調査を実施し、保護林の状況の把握を実施した。
結果概要	保護林へ到達可能なアクセス路を再度確認し、現地調査の実施が可能なが確認でき次第、現地調査を実施する。資料調査や聞き取り調査を引き続き実施し、保護林の状況把握を継続する。 資料調査より周辺の地域と同じような状況と推測され、ニホンジカの影響等が懸念される。

※モニタリング調査の詳細情報については、森林管理局にお問い合わせください。

南アルプス南部光岳森林生態系保護地域(天竜) 生態-7

管轄森林管理局・署	関東森林管理局 天竜森林管理署
所在地	静岡県 浜松市
面積	303.49ha
設定年	1990(H2)年
保護林の概要 (設定目的)	南アルプスの最南端に位置し、光岳をはじめ、中ノ尾根山等2000mを超える一帯は、本州中部の太平洋側における山地帯から高山帯に至る典型的な垂直分布が残されている地域である。このブナ帯上部から亜高山帯に至る天然生林が広がる原生林地帯は、原生自然環境保全地域に指定されている等、森林生態系保護地域として後世に伝えていくにふさわしい森林である。このため、これらの原生的な森林生態系を保存することにより、自然環境の維持、動植物の保護、遺伝資源の保存、森林施業・管理技術の発展、学術研究等に資するため設定する。



モニタリング調査概要

実施年度	2012年、2017年、2023年(資料調査)
調査項目	資料調査、聞き取り調査等
調査手法	保護林範囲内への到達が困難な状況のため、衛星画像等による資料調査、管轄の森林管理署、事務所に聞き取り調査を実施し、保護林の状況の把握を実施した(2023(R5)年度)。
結果概要	保護林へのアクセス路の通行状態が改善され次第、現地調査を実施する。資料調査や聞き取り調査を引き続き実施し、保護林の状況把握を継続する。 資料調査より周辺の地域と同じような状況と推測され、ニホンジカの影響等が懸念される。

※モニタリング調査の詳細情報については、森林管理局にお問い合わせください。